

鹿児島大学の学生職員は、学会出席者以外も参加できます（無料・予約不要）

微生物生態学会男女共同参画・ダイバーシティ推進ワーキンググループ、
鹿児島大学男女共同参画推進センター共催



日本微生物生態学会第29回大会ランチオンシンポジウム

アクティブな研究生活をサポート！ 育児・キャリアアップ世代を生き抜く仕事術

オーガナイザー：濱村奈津子（愛媛大学沿岸センター・微生物生態学会ダイバーシティ推進WG）
山本智子（鹿児島大学水産学部・鹿児島大学男女共同参画推進センター）

若手研究者の皆さんはどのようなキャリアパスやライフステージを思い描いていますか？ 性別にかかわらず、若手教育研究者としてキャリアアップしていく時期とライフイベントが重なったり、忙しい毎日の中でアクティブに研究を続けていくのに悩んだりするのではないのでしょうか？ 研究者としてのキャリアパスや人生設計に正解は一つではありません。本シンポジウムでは、多様な選択肢や価値観の中から各人が自分の道を決めていけるヒントになるような話題が提供したいと考えています。



日時： 2013年11月23日 13時～14時

場所： 共通教育棟3号館 321号講義室

【講演】

「鹿児島大学の男女共同参画推進センター研究支援員制度の紹介・現状報告」
山口真理（鹿児島大学男女共同参画推進センター）

鹿児島大学の「研究支援員制度」利用研究者の研究成果、研究支援員のキャリアパス事例等キャリアアップに有用な制度の一端を紹介します。

制度利用者の体験談も（水産学部・袁春紅准教授）

「研究生活効率アップ便利ツール紹介」
岩崎涉（東京大学大気海洋研）

クラウドサービス、ソーシャルネットワーキングサービス、文献管理ツールまで、研究生活効率アップのための便利ツールを紹介します

【座談会】

「育児・キャリアアップ世代を生き抜く術」
進行：鮫島玲子（静岡大学農学研究科）

育児・キャリアアップど真ん中の研究者がパネラーを務め、各自の多様なキャリアパス、具体的な困難と解決策を紹介します。



問い合わせ先：鹿児島大学男女共同参画推進センター
Tel:099-286-3012
Mail:gender@kuas.kagoshima-u.ac.jp